



セボネ

タガヤ

ランティア

ットワーク

Setagaya Volunteer Network

特集

P.2-6

デフリンピックを観戦しましょう！



提供：一般財団法人全日本ろうあ連盟

せたがや
災害ボランティアセンターレポート

P.7

区内で発生した大雨被害に伴う災害ボランティア活動中

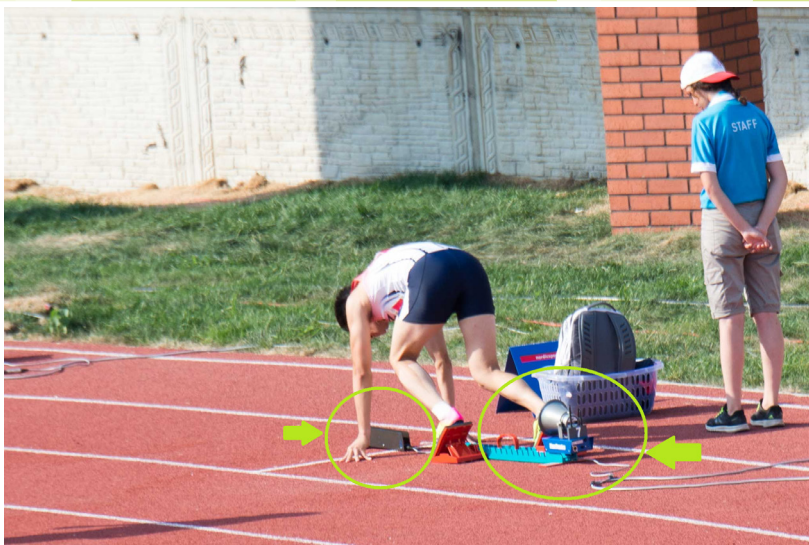
おたがいさまビュー

P.8-P.11

【第二報】北沢ボランティアビューロー改修工事に伴う長期休館のお知らせ
ボランティア募集、講座・イベント・その他お知らせ

特集

デフリンピックを観戦しましょう！



スタート音を光の合図で知らせる装置で、ピストルと連動し、オン・ユア・マークス「赤」、セット「黄」、号砲「緑」と色の变化によって選手に合図を、「スタートランプ」で知らせます。(提供：一般財団法人全日本ろうあ連盟)

いよいよ、東京を中心に世田谷区でデフリンピックが開催されます。

世界中から、きこえない・きこえにくいアスリートが集まり、その力と技を競い合う大舞台が、私たちのまち・世田谷で繰り広げられるのです。区民にとって、これほど身近に国際大会を体験できる機会はめったにありません。

会場の一つである駒沢オリンピック公園では、陸上競技、バレーボール、ハンドボールが実施されます。どの競技も迫力満点で、一般的な大会とはまた違った「デフリンピックならではの魅力」があります。

皆さまにおすすめしたい観戦プランは、開会式で雰囲気味わい、陸上

寄稿／本多 忠雅

(NPO法人世田谷区聴覚障害者協会常務理事)

の短距離でデフリンピックの緊張感を体感。その後、バレーボールやハンドボールでチームワークの魅力を楽しみ、最後は閉会式で大会の感動を共有する、という流れです。デフリンピック観戦が初めての方にもおすすめの楽しみ方を紹介します。

1 開会式・閉会式を体感

光やダンス、映像を駆使した演出で、視覚と身体で楽しめるショー。太鼓や振動など、音以外の表現が多く、通常の大会とはひと味違う感動があります。

2 陸上は「静寂のスタート」を見逃さない

まず注目したいのは、陸上競技のスタートです。光や手旗の合図で選手たちが一斉に走り出し、静まり返った会場が一瞬にして熱気に包まれる瞬間は、ぜひ体感していただきたい迫力です。



第25回夏季デフリンピック
競技大会 東京2025の大会
エンブレム



ICSD (国際ろう者スポーツ委員会)
の公式ロゴマーク

ICSD ロゴに関する一切の知的財産権は、国
際ろう者スポーツ委員会 (ICSD) が保有し、
日本では全日本ろうあ連盟が管理しています。

3 バレーボールは「アイコンタクト」に注目

チーム競技では、声ではなく視線や手の合図でチームが動くのが見どころです。静かな中で交わされる視線、そして一気に繰り広げられるダイナミックな攻防は、観る人を引き込みます。

4 ハンドボールは「審判の旗」をチェック

笛の音の代わりに旗やジェスチャーで試合が進行。ルールがわからなくても、シュートの瞬間の盛り上がりは一目で伝わります。どうやって連携しているのか」に注目すると、観戦がもっと楽しくなります。

5 手話言語やジェスチャーでの交流

会場では手話言語やジェスチャーで応援する姿が多く見られ、自然に国際交流が楽しめます。拍手の代わりに手を振る「デフリンピック式」の応援は、子どもから大人まで誰でも一緒に参加でき、温かさに満ちています。声援がなくても、笑顔や動作で心が通じ合う瞬間は、世田谷に暮らす私たちにとっても貴重な体験となるでしょう。

6 各国の応援スタイルを見る

世界中から選手・応援団が集まるので、国旗や民族衣装なども華やか。オリンピックさながらの国際色豊かな雰囲気味わえるのも



3Dアニメーションで
大会メダルを
ご覧になれます！

全日本ろうあ連盟の
タツノコマークが入ってるよ！

メダル (おもて)

折り紙で作った鶴を描いています。選手たちが大きく羽ばたき、活躍することを願ったデザインです。縁起が良いとされている日本の伝統的な模様を使っています。実は、この模様にか所だけ隠しデザインが入っているのです！



メダリリボン

メダリリボンの色は「藍鉄色」という緑色を含んだ濃い青
色で、江戸時代の人が好んでいた色を使いました。日本の
伝統的な模様を組み合わせたデザインです。

メダル (うら)

いくつもの線がまじりあうデザインで、
世界の人とのつながりを表しています。



1位 40,458票 C案 コンセプト：みんなで羽ばたく
2位 21,259票 A案 コンセプト：ミライへの懸け橋
3位 18,826票 B案 コンセプト：未来へ花咲くサクラ

東京2025デフリンピック大会メダル。デザインテーマは「みんなで羽ばたく」。
東京2025デフリンピック紹介パンフレット (2025年9月、一般財団法人全日本ろうあ連盟発行) より抜粋

見どころです。世田谷の地で、まさに世界とつながる瞬間を実感できます。

デフリンピックの見どころ

1 静寂のスタート

陸上競技や水泳では「音による号砲」ではなく、光の信号や手旗でスタートが切られます。会場全体が静まり返る独特の緊張感があり、視覚で一斉に動き出す瞬間は鳥肌ものです。



水泳のスタートランプは、①スタート台に乗る「白」、②ダイクユアマーク「赤」、③スタート「青」と色の変化によって選手にスタートを知らせます。
(提供：一般財団法人全日本ろうあ連盟)

2 手話言語でのコミュニケーション

選手同士や観客と選手の間でも手話言語が自然に飛び交う会場は、他の国際大会にはない光景。ジェスチャーや笑顔と一緒に会場全体が温かい雰囲気になります。

3 圧倒的な身体能力

きこえない・きこえにくい制約があっても、走力、跳躍力、技術力は世界トップレベル。スピードや迫力に圧倒されます。

4 チーム競技の工夫

選手は笛の音ではなく審判の旗やライトを見てプレー。声ではなく視線、合図、一体感で動くチームワークは見応えがあります。

5 多文化交流

世界100か国以上から選手が集まるため、応援スタイルも多彩。国際色豊かな雰囲気を楽しめます。

6 開会式・閉会式

きこえない・きこえにくいアスリートに配慮したビジュアル重視の演出が特徴的。視覚と体感で楽しむショーは、感動的で強い印象を残します。

競技によっても楽しみ方は違いますが、「静けさの中にある迫力」「手話言語やジェスチャーであふれる会場の一体感」。これがデフリンピックならではの最大の見どころ



空手は、ライトを使って視覚的に審判員の合図を知らせます。
(提供：一般財団法人全日本ろうあ連盟)

ころだと思っています。では、区内(駒沢オリンピック公園)で開催される競技の見どころを紹介します。

■陸上競技

①スタートの緊張感

音ではなく、光や手旗で一斉にスタート。シーンとした会場が一瞬で爆発するような迫力があります。

②スピード感と技術

100m走はもちろん、マラソンや跳躍、投てき種目でも障害を感じさせない世界トップクラスのパフォーマンスに驚かされます。



サッカーは、レフェリー全員がフラッグを所持し、主審は笛と併せて競技をコントロールします。
(提供：一般財団法人全日本ろうあ連盟)

③観客との一体感

応援も声より拍手や手を振る動作が中心で、静けさの中に温かさがあるのが特徴です。

■バレーボール

①声を出さないチームワーク

きこえに頼らず、目での合図や動きの連動でプレー。選手同士の視線のやりとりに注目すると面白いです。

②ダイナミックな攻防

強烈なスパイク、素早いレシーブは迫力。むしろ「静けさの中の激しさ」で会場が引き締まります。

③作戦の工夫

タイムアウトや交代時は、手話言語での素早いやりとり。監督・選手の意思疎通の速さに驚かされます。

■ハンドボール

①スピードディーな展開

ハンドボール自体がスピード感ある競技ですが、デフリンピックでも迫力満点。シュートシーンは会場が一体で盛り上がります。

②審判の合図

笛の代わりに旗やジェスチャー

で試合を進行します。選手も観客も「目でゲームを追う」一体感が独特です。

③チームの呼吸

声を使わずにアイコンタクトや身振りで連携するため、一瞬の判断力と集中力が勝敗を分けます。

まとめ

陸上は、スタートの緊張感と圧倒的な身体能力。バレーボールは、静けさの中の迫力あるチームワーク。ハンドボールは、目を感じるスピードディーな展開。どの競技も「音がないからこそ際立つ魅力」があり、観客も一緒に体感できるのがデフリンピックならではの見どころです。

世田谷で開催されるデフリンピックは、単なるスポーツ大会にとどまらず、私たち区民が多様性や共生社会について考える大きなきっかけにもなります。ぜひこの貴重な機会に会場へ足を運び、世界のアスリートを応援しましょう。

次のページにクイズがありますのでぜひ挑戦してみてください。

4択クイズ

デフリンピックには、夏季大会と冬季大会があります。
冬季大会には意外な種目があります。どれでしょうか

•A:トランプ

•B:チェス

•C:ビリヤード

•D:ダーツ

デフリンピックでは聖火リレーはあったでしょうか

•A:1回

•B:2回

•C:無い

•D:5回

デフリンピックには、オリンピックには無い
競技種目があります。どれでしょうか

•A:オリエンテーリング

•B:綱引き

•C:野球

•D:重量挙げ

クイズの答えは 11 ページにあります！

せたがや災害ボランティアセンターレポート

区内で発生した大雨被害に伴う 災害ボランティア活動中

今年、世田谷区内では1時間あたり降雨量が100ミリに達する大雨が7月10日、9月11日と立て続けにあり、多くの被害が発生しました。せたがや災害ボランティアセンターは、被災地区のまちづくりセンターと連携して発災直後から相談受付と現場調査を開始し、被災家屋の清掃、家具搬出など災害ボランティア活動による支援を行っています。

7月の大雨では延べ18件の被災現場で延べ39名のボランティアが活動しました。9月の大雨では延べ43件の依頼に対し、延べ155名のボランティアに活動いただいています（10月15日時点）。



7月の大雨では世田谷地域（下馬地区）からの依頼が多かったのに対し、9月の大雨では玉川地域（尾山台・奥沢・東玉川地区）から多くの相談が寄せられています。地域や建物事情による被害の差はありますが、区内のどこでも被災する可能性があると言えます。

水害による住宅被害は外見では分かりにくいですが、浸水した床下や壁を放置するとカビが発生し、健康被害につながります。一刻も早く清掃して乾燥させることが重要になります。

当センターでは災害ボランティア活動に際し世田谷区、世田谷区社会福祉協議会をはじめ、登録ボランティアやボランティアコーディネート、震災時協力協定を締結いただいている大学の学生、技術系ボランティア団体、また資機材を提供してくださるNGO、NPOなど多くの方々の協力を得て、被害に遭われた方に対して迅速かつ柔軟な支援に努めています。

ご自宅が被災された方、またご近所でお困りの方がいたら、是非

ご相談ください。「り災証明」の有無は問いません。
被災された皆様が一日も早く生活を再建できるよう心よりお祈り申し上げます。



【協力団体】※順不同、敬称略

- ・特定非営利活動法人 ADRA Japan
- ・公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会
- ・国士舘大学 防災・救急救助総合研究所
- ・チームエース
- ・風組関東
- ・課外のあらいぐま
- ・震災がつなぐ全国ネットワーク

【相談先】

せたがや災害ボランティアセンター
TEL : 03-5712-5101 (9:00 ~ 18:00 月・祝休)
E-mail : saigai-info@otagaisama.or.jp



■災害ボランティアとして活動を希望される方は、右記2次元コードからご登録をお願いいたします。

「第9回 ごきんじょ市」ボランティア募集

「ごきんじょ市」は地域障害者相談支援センター＜ぽーとせたがや＞が主催する【おまつり】で、年齢、障害、立場も関係なく、地域の中でさまざまな活動をしている方が集まります。当日、おまつりを一緒につくって、盛り上げてくださる方を募集しています。たくさんの参加者のみなさんと一緒にごきんじょ市を楽しみましょう！

ボランティア内容は、＜福引き係＞景品交換や風船準備・配布、＜会場係＞会場出入口で来場者にチラシ配布、呼び込み、チラシ配布 ＜お店屋さん係＞出店するお店屋さんのお手伝いなどです。ご応募お待ちしております。

●日時／2025年11月15日（土）集合10時30分 解散17時頃
（イベントは、11時30分～16時）

●場所／三軒茶屋ふれあい広場（太子堂2-17-1）

●交通／東急田園都市線・世田谷線三軒茶屋駅下車徒歩1分

●募集人数／40名程度

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当：原口・近藤

TEL：03-5712-5101

●参加希望の方は、右記二次元コードから登録をお願いします！



子ども食堂でのボランティアを募集

瀬田交差点近くの『おでかけひろばまーぶる』で子ども食堂を月1回開催しています。地域のみんなでわいわい食べる『ごはん会』です。メニューはまーぶるの特製カレーです。調理や子どもたちの見守りに力を貸していただけませんか？ お近くにお住まいの方のご協力をお願いします。一緒にカレーを食べましょう。詳細はお問い合わせください。

●日時／おおむね第1金曜日 ①調理：13時30分～16時30分（時間は応相談）

②子どもたちの見守り・食事介助：16時30分～19時（時間は応相談）

●場所／おでかけひろばまーぶる2階（瀬田2-25-10）

●交通／東急田園都市線用賀駅徒歩15分、二子玉川駅徒歩20分
東急大井町線上野毛駅徒歩20分

●条件／立ったり座ったり、足腰に自信がある方。交通費の支給はありません。

●問合せ／NPO法人せたがや子育てネット 担当：後藤 TEL：03-6338-2823

メール：marble@setagaya-kosodate.net

不登校の子どもたちと一緒に活動していただけるボランティアを募集

「世田谷区立教育総合センター」もしくは「尾山台地域体育館」にて、不登校の子ども（小・中学生）に寄り添いながら一緒に活動していただける学生の方を探しています。活動の内容は、午後の体験学習や自由時間の支援です。週1回でも大歓迎です。

●日時／月～金曜日13時～15時（詳細はご相談ください）

●場所／世田谷区立教育総合センター（若林5-38-1）または尾山台地域体育館（尾山台3-19-3）

●交通／・世田谷区立教育総合センター：小田急線梅ヶ丘駅下車 徒歩約15分、東急世田谷線 若林駅下車 徒歩約10分・尾山台地域体育館：東急大井町線尾山台駅下車 徒歩約5分

●条件／学生（不登校の子どもへの支援に関心がある方）、交通費として1回1,000円を支給 ●問合せ／世田谷区教育委員会教育相談課教育相談係 担当：佐藤

TEL：03-6453-1511

小学校3年生といっしょに勉強をしてくれる女性を募集

駒沢公園近くにお住まいの小学校3年生の女の子が特に漢字で苦戦しています。明るい女の子です。宿題などに楽しく取り組めるよう、女の子のペースに合わせて一緒に勉強をしてくれる方、ご連絡お待ちしています。詳細はお問い合わせください。

- 日時／月・火・木・金曜の16時～17時（月に2～4回 1回1時間）
- 場所／自宅
- 交通／東急田園都市線駒沢大学駅
- 条件／女性（数名募集）、交通費応相談
- 問合せ／玉川ボランティアビューロー 担当：市古 TEL：03-3707-3528
メール：tamabora@otagaisama.or.jp

お弁当作りの調理ボランティアを募集

お弁当作りの調理ボランティアをやってみませんか？食事作りが何らかの理由で困難になった方の家に、野菜たっぷりの家庭料理をお弁当にしてお届けする「配食サービス」を40年近く運営しています。お弁当の調理も配達も地域のボランティアで行っており、20代～80代の老若男女が元気に活躍しています！お気軽にお問い合わせ下さい。

- 日時／月～金曜8時30分～13時30分頃 ※週1回から可能
- 場所／食事サービスサポートセンターだんらん 第2調理室（鎌田3-13-1）
- 交通／バス：成城学園前駅⇄二子玉川駅「砧南中学校前」下車1分
- 条件／食事作りに関心のある方
- 問合せ／老人給食協力会ふきのとう 担当：佐野 TEL：03-3706-2545
メール：sano@mow.jp

世田谷区いずみ学級（知的障害者の青年学級）でボランティアしませんか？

いずみ学級は、知的障害のある人たちと、彼らを支え共に学び、活動するボランティアにより運営する学級です。一年を通してレクリエーションやクラブ活動、バスハイク、クリスマス会、ミーティングなどの活動をしています。学生や社会人、主婦など、老若男女問わずさまざまな人たちがボランティアに参加しています。資格等は不要です。知的障害のある人たちと関わることに関心のある方なら、誰でも参加できます。

ボランティアの募集は年間を通じて行っています。詳細は、世田谷区公式ホームページから、ページIDに3587を入力してご覧ください。

- 日時／月1～2回、日曜の9時50分～15時30分
- 場所／世田谷中学校、八幡中学校、芦花中学校の3ヶ所で実施（外出行事もあります）
- 交通／世田谷中学校：東急世田谷線若林駅徒歩10分
八幡中学校：東急大井町線九品仏駅徒歩8分
芦花中学校：京王線芦花公園駅徒歩8分
- 問合せ／世田谷区教育委員会事務局生涯学習課 いずみ学級担当
TEL：03-3429-4259

【第三報】北沢ボランティアビューロー改修工事に伴う長期休館のお知らせ

北沢ボランティアビューローは、改修工事のために仮事務所に移転しました。仮事務所では、会議室の貸出を休止しますが、他の窓口業務を行っています。

- 業務開始／9月22日（月）から2026年3月まで（予定）
- 場所／世田谷区梅丘分庁舎（松原6-3-5）
- 交通／小田急線梅ヶ丘駅北口下車徒歩2分
- 開館日と時間／月～金曜日10時～17時
- TEL：03-3420-2520 FAX：03-3706-2854
メール：kitabara@otagaisama.or.jp（変更なし）

上記掲載記事は10月17日時点の情報です。
変更となる場合がありますので、詳細は問合せ先へご確認ください。

災害ボランティアコーディネーター養成講座（基礎編）@ 日本女子体育大学

2025 年度 4 回目となる「災害ボランティアコーディネーター養成講座 基礎編」を日本女子体育大学にて開催します。内容は講義と模擬訓練で、世田谷区の災害対策、災害ボランティアの活動内容（世田谷方式）等を学びます。

- 日時／11 月 8 日（土）13 時 30 分～16 時 30 分 ※ 13 時より受付開始
- 会場／日本女子体育大学（北烏山 8-19-1）
- 交通／京王線千歳烏山駅北口より徒歩 20 分または小田急バス日本女子体育大学前下車徒歩 1 分
- 参加費／無料
- 申込／11 月 6 日（木）までに、右記の二次元コードから、またはメールか電話にてお申し込みください。
メール件名に「11/8 養成講座申込」とし、本文に「氏名」、「住所」、「当日連絡のつく電話番号」をご記載ください。
- 問合せ／せたがや災害ボランティアセンター TEL：03-5712-5101
メール：saigai-info@otagaisama.or.jp



災害ボランティアコーディネーター養成講座（基礎編）@ 日本体育大学

2025 年度 5 回目となる「災害ボランティアコーディネーター養成講座 基礎編」を日本体育大学にて開催します。内容は講義と模擬訓練で、世田谷区の災害対策、災害ボランティアの活動内容（世田谷方式）等を学びます。

- 日時／11 月 22 日（土）13 時 30 分～16 時 30 分 ※ 13 時より受付開始
- 会場／日本体育大学（深沢 7-1-1）
- 交通／東急田園都市線桜新町駅より徒歩 15 分またはバス 5 分（①「黒 07 目黒駅南」行、②「都立 01 都立大学駅北口」行いずれも「日本体育大学前」にて下車）
- 参加費／無料
- 申込／11 月 20 日（木）までに、右記の二次元コードから、またはメールか電話にてお申し込みください。
メール件名に「11/22 養成講座申込」とし、本文に「氏名」、「住所」、「当日連絡のつく電話番号」をご記載ください。
- 問合せ／せたがや災害ボランティアセンター TEL：03-5712-5101
メール：saigai-info@otagaisama.or.jp



おたがいさま学習会（発達障がいの理解）

玉川ボランティアビューローでは、「発達障がいの理解」～発達障がいのある方とのゆるやかなかわり～をテーマに学習会をおこないます。講師の方や当事者の方と一緒に、きっと素敵な学びができるはずです。ご連絡お待ちしております！ ★ 世田谷区と共催

- 日時：11 月 6 日（木）13 時 30 分～16 時
- 内容：世田谷区のとくくみ、講義「発達障がいとは？」、当事者の方のお話 ほか
- 講師：尾崎ミオ氏（NPO 法人東京都自閉症協会副理事長）
- 会場／玉川ボランティアビューロー（玉川 2-1-15）
- 交通／東急田園都市線・大井町線二子玉川駅より徒歩 5 分
- 参加費／500 円
- 定 員／22 名（先着順）
- 申込み・問合せ／玉川ボランティアビューロー ※電話またはメールにてご連絡ください。
TEL：03-3707-352 メール：tamabora@otagaisama.or.jp

▼メールの場合

件名：おたがいさま学習会申込み「発達障がいの理解」

本文：お名前（フルネーム）、電話番号、居住地区（例：玉川など）、年齢（〇〇代）

リサイクル市（バザー） 提供品受付のお知らせ@世田谷ボランティアセンター

世田谷ボランティア協会では、みなさまからご提供いただいた品物をリサイクル市（バザー）で販売し、その売上金を世田谷ボランティア協会が行うボランティア活動推進のための、さまざまなプログラム運営費用にあてさせていただきます。ご協力をお願いします。

●回収日時／ 11月1日（土）、12月6日（土）、1月10日（土）、2月7日（土）
10時～17時30分

●回収対象／衣類、帽子、カバン、ベルト、ハンカチ、アクセサリ、靴下（未使用）、生活雑貨、おもちゃ、ぬいぐるみ 他

●会場／世田谷ボランティアセンター（下馬 2-20-14） TEL：03-5712-5101

市民活動・NPO 相談

世田谷区内で活動を始めたい方や、すでに活動している方を対象に団体、個人を問わず、グループ・団体、法人の立ち上げや運営に関する基礎的な相談・情報提供を行っています。相談をご希望の方はお問合せください。また会計、税務、契約、社会保険、雇用、法律の専門相談も行っています。（原則として事前予約制です）

●問合せ／最寄りのセンター、および各ビューローにご連絡ください。

電話番号は裏表紙参照、専門相談はセンターにお問い合わせください。

AI システムによるマッチングサイトのお知らせ

「趣味や技術、経験を生かしたい」「地域で活動したい」という、ボランティア活動をしたい方の経験や意欲などと、サポートを求める方や団体などを、東京大学先端科学技術研究センターが開発したAIシステムによるマッチングサイト（世田谷版GBER「ジーバー」）で結び付け、経験や希望に合ったボランティア活動を紹介します。

詳細は右記二次元コードからご覧ください。



P.6 4 択クイズの答え

①答え B：チェス

チェス競技はイタリアのヴァルテッリーナで2019年12月13日から20日まで開催された第19回冬季デフリンピック競技大会にて実施され、以降、冬季デフリンピック競技となり、今大会から正式種目として追加された競技です。

②答え A：1回

2013年第22回夏季デフリンピックはブルガリアのソフィアで開催されました。それまでのデフリンピックでは聖火リレーが行われたことがないのですが、初めて計画されました。点火式のスタートは、1924年に初めてろう者の国際スポーツ大会 Jeux du Silence が開催されたパリの Bois de Vincennes にある Stade Pershing スタジアムで行われました。1924年のパリ大会と2013年のソフィア大会で聖火が結ばれました。

③答え A：オリエンテーリング

オリエンテーリングは、地図とコンパスを用いて、山野に設置されたポイントをスタートから指定された順序で通過し、フィニッシュまでの所要時間を競う野外スポーツの一種。

きこえない・きこえにくい選手が出場するオリエンテーリングは、「デフオリエンテーリング」と呼ばれ、基本ルールは、聞こえる人が参加する国際大会のルールに準じたルールです。選手が1人ずつ時間差でスタートする場合、スタート前に選手の名前が呼ばれますが、きこえない・きこえにくい選手にはこの呼び出しが聞こえません。そのため、デフオリエンテーリングでは大きな時計（電光掲示板）や旗を使って合図を送ります。指定地点を通過する際も、通常は記録されたことが音と光の両方で分かるようになっています。

上記掲載記事は10月17日時点の情報です。
変更となる場合がありますので、詳細は問合せ先へご確認ください。

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点



相談・お問い合わせ先

- ボランティアについて ▶ 【世田谷ボランティアセンター、各ボランティアビューロー】
災害ボランティアについて ▶ 【せたがや災害ボランティアセンター】
リハビリについて ▶ 【ケアセンターふらっと、ケアセンター with】
訪問介護について ▶ 【ケアステーション連】
介護プランについて ▶ 【ケア相談センター結】
障害について ▶ 【ぼーとせたがや、スペース ココカラ。】

＼協会職員大募集／
作業療法士 訪問介護員
支援員 相談員

寄付で社会を救え

ご寄付のお願い

お支払い方法が
選べます。

- ・ クレジットカード
- ・ Amazon Pay
- ・ 銀行振込

寄付金控を受けられます



ホームページ



Facebook



Instagram

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。